



PADI[®]

インストラクター開発プログラム

2017 年度グアムプログラム募集要項



INDEX

グアム PADI インストラクター開発コース (IDC) とは	3
インストラクタープログラム主催ダイブセンター	4
プログラム担当コースディレクター紹介	5
インストラクター開発コース日程表	6
IDC 参加前条件	7
IDC 必要器材	8
IDC 必要教材	8
プログラム参加への準備	9
プログラムコスト	10
IDC 必要教材オーダーフォーム	11
2015 年コース開催スケジュール	12
インストラクター試験 (IE)	13
プログラム予約手順	14

グアム PADI インストラクター開発コース (IDC) とは



日本から最も近い常夏の島「グアム」。時差もなく年中快適な環境でダイビングができるグアムはインストラクターコース開催でも理想的なところ。アクセスしやすいビーチ・短時間で行けるポートダイビング、コースの練習を支えるダイビング専用プールなどはグアム IDC の魅力の一つです。

世界中で活動できる PADI インストラクター資格を取得することが出来るインストラクター開発コース。クラスルームではコンピュータープレゼンテーションをふんだんに盛り込み、最も新しいインストラクションテク

ニックを修得し、新しい PADI プログラムシステムを修得することになります。前評価から始まり、インストラクター開発コースがアシスタントインストラクターコース 3 日間、オープンウォータースクーバインストラクターコース 4 日間の合計 7 日間で開催します。



IE の参加は、候補生と担当コースディレクターによって IDC プログラムの終了時に決定することになり、準備が整った候補生は IE の評価項目をすべて合格することによって PADI インストラクター資格を受けることができます。世界中で行われているすべての PADI IE へ参加することができますが、グアム IDC は IE 開催スケジュールに合わせて開催するため最短期間で IE 受講が可能です。もちろんプログラム終了後すぐに IE へ参加したいと考える場合がほとんどですが、少し自信がない・自分のペースでもう一度復習してから IE に参加したい・IE の参加前条件である半年 100 本のダイビング経験が満たされていないなどの理由で IE を後に延期することが可能なのです。

また IDC を担当するコースディレクターもコース参加を決めるための重要な要素になります。日本語の IDC は言葉のためだけではありません。日本人ダイバーを受け入れるためのダイブプロフェッショナルには日本人の国民性や日本国内のダイビング業界にも精通する必要があります。担当するコースディレクターは海外リゾート・日本国内での経験勤務が豊富にあり、それらのニーズを満たす知識やスキルを備えています。

それではこのプログラム要項をじっくりご覧になっていただき、参加をご検討ください。プログラムでお会いするのを楽しみにしています。

Manabu "DON" Ueda
PADI CD-033483



インストラクタープログラム主催ダイブセンター

インストラクターコースはグアムにて年に3回定期的に開催されます。

GUAM U. S. A.



5 Star Instructor Development Center

Guam Tropical Dive Station

タモンホテルエリアからマリンドライブを南へ約 10 分。アルパビーチタワーを通過して右側に海がみえたらすぐそこです。左側の大きなモービルガソリンスタンドの隣りにあります。目印は道路沿いの大きなダイビングフラックです！

[GTDS の特長]

- GTDS は PADI 5star Instructor Development Center です！イルカウォッチングからプロコースまで。ニーズにあわせたコースを多数開催しています。
- 約 30 名のインターナショナルなスタッフがサポート。アメリカの雰囲気を感じてください！（日本人スタッフも常勤していますので、日本語での対応もちろん可能です）
- 大型コンプレッサーを保有しています！ナイトロックス、トライミックスなどテクニカルダイビングも経験豊かなスタッフがフルサポートします。
- 3 隻のボートを自社所有。2 隻の 50 人乗り大型ボート & 10 人乗りスピードボートでグアムの海をご案内します。
- マレス、シャーウッド、ダイブライト、TUSA などのダイビング器材の品揃えはグアムでナンバーワン！





プログラム担当コースディレクター紹介

名前： 上田学 CD-033483 生年月日： 1966年2月10日

インストラクター経歴

- 1987年セブ島にてダイビングをはじめ。
- 1988年フィリピン・ルソン島にてPADIインストラクター資格取得。セブ島にてガイドおよびインストラクターとして活動
- 1988年日本へ帰国後、大阪・高槻のダイビングショップにてインストラクターとして勤務。同年大阪市内のダイビングショップに移店。マネージャーとして約3年間勤務。
- 1991年来豪。ケアンズにて1年ガイド・インストラクターとして勤務。チーフインストラクターおよび副マネージャーとして全体のオペレーションを監督。翌年、PADIコースディレクター資格をシドニーで取得。
- 1993年、日本人向けIDCをオーストラリアで本格的にスタートするため、アーリービーチへ勤務。
- その後7年間オペレーションマネージャーとして日本人マーケットおよび社内のトレーニングプログラムの管理を行う。

1995年 オーストラリア国内での日本人インストラクタートレーニング開発に関して、PADIより *"Outstanding Contribution to the Development of Japanese Instructor Candidate in Australia"* 賞を受賞。

1998年 PADIより *"Outstanding Contribution to Instructor Development"* 賞を受賞 2000年 PADIより *"Outstanding Contribution to Instructor Development"* 賞を受賞 2001年 PADIより *"Outstanding Contribution to PADI"* 賞を受賞

- 1999年、独立し"Blue KAREM"を設立。各地域のダイブショップと提携しPADIインストラクターコースを開催し、また自社にて各種ダイビングサービスの企画。
- 2003年、ケアンズにてPADIダイブリゾート3Dアドベンチャーズを始める。
- 2010年、グアムにBlueKAREMを移転、2011年よりグアムGTDSにてIDC開催





インストラクター開発コース日程表

次のスケジュールは参加する方へ IDC の流れを知っていただくために記載しています。通常、毎日のスタートは 8:00、終了は 18:00 を予定しています。

アシスタントインストラクターコース			
	午前	午後	
1 日目	コース・オリエンテーション 1.5時間 限定水域での講習 2時間 知識開発プレゼンテーション 2時間	スキル・デモンストレーション・ワークショップ (および 800 m スイム) 1.5 時間	GTDS クラスルーム および限定水域トレーニング
2 日目	オープンウォーター・ダイブの実施 2 時間 知識開発講習プレゼンテーション① 3 時間	4 つの E のカウンセリング・ワークショップ① 1 時間 限定水域講習プレゼンテーション①と② 4 時間	GTDS クラスルーム および限定水域トレーニング
3 日目	オープンウォーター講習プレゼンテーション① 3 時間 レスキュー練習ワークショップ 2 時間	知識開発講習プレゼンテーション② 3 時間	
オープンウォータースクーバインストラクターコース			
	午前	午前	
1 日目	一般規準と手続き 1.5 時間 オープン・ウォーター・ダイバー・コース 1.5 時間 アドベンチャー・イン・ダイビング・プログラム 1.5 時間	スキル・デモンストレーション・ワークショップ (および 800 m スイム) 1.5 時間	GTDS クラスルーム
2 日目	レスキュー・ダイバー・コース 1.5 時間 ダイブマスター・コース 2 時間	限定水域講習プレゼンテーション③ と④ 4 時間	GTDS クラスルーム および限定水域トレーニング
3 日目	リスク・マネジメント 2 時間 4 つの E のカウンセリング・ワークショップ② 1 時間 一般知識予備試験	知識開発講習プレゼンテーション③ 3 時間	GTDS クラスルーム
4 日目	オープンウォーター講習プレゼンテーション② 3 時間 アドベンチャー・ダイブ・ワークショップ 3 時間 レスキュー練習ワークショップ 2 時間 ディスカバー・スクーバ・ダイビング・ワークショップ 2 時間		海洋実習



IDC 参加前条件

- **E ラーニングを終了していること (必須)**
- ダイビングのリーダーとしての認定 - PADI ダイブマスター、または広く認められているレクリエーションダイバー指導団体から以下のリーダーシップレベルの認定を受けている者*：
 - ・ インストラクター認定、または
 - ・ レスキューダイビング認定など、ダイバーの監督と管理で認定を受けているダイバー；ログに記録されているダイブ本数が 60 本以上；ナイトダイビング、ディープダイビング、アンダーウォーターナビゲーションの経験。
- 年齢 18 歳以上。
- ダイビングに適した健康体であることを証明する過去 12 ヶ月以内の医師の署名入り健康診断書。
- 認定ダイバーになってから 6 ヶ月以上。
- 過去 24 ヶ月以内にEFR 一次ケアと二次ケア・コース（または参加受入資格を満たすトレーニング）を修了。
- PADI ダイブマスターでない場合には、PADI ダイブマスター・コースのダイバー・レスキュー・スキル評価を修了する。
- 必要に応じて、エントリーレベル、アドヴァンス、レスキュー、リーダーシップレベルに相当する資格を持っていることを証明する書類を提出する。

* 資格についての詳細は GTDS もしくは担当コースディレクターまでご連絡ください。

IE 参加条件である 100 ダイブに満たない方へのお得なダイブパッケージを用意しています。ご希望の方はリクエストしてください。



IDC 必要器材

以下の全ての器材はダイビングプロフェッショナルとしてふさわしいメンテナンスの行き届いたものを用意してください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> マスク・フィン・スノーケル | <input type="checkbox"/> 水中スレート |
| <input type="checkbox"/> 保護スーツ | <input type="checkbox"/> ダイビングナイフ |
| <input type="checkbox"/> BCD | <input type="checkbox"/> スペアパーツ(ストラップ・マウスピースなど) |
| <input type="checkbox"/> レギュレーター | <input type="checkbox"/> ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> バックアップ空気源 | <input type="checkbox"/> 緊急用シグナルフロート |
| <input type="checkbox"/> 残圧計 | <input type="checkbox"/> ポケットマスク |
| <input type="checkbox"/> 深度計 | <input type="checkbox"/> リフトバッグ (GTDS で用意しております) |
| <input type="checkbox"/> 時間測定器 | |
| <input type="checkbox"/> コンパス | |

ダイブコンピューターで代用できる機能があれば上記の全てをそろえる必要はありません。バックアップ空気源のタイプは問いません。タンク及びウエイトはコースフィーに含まれています。

IDC 必要教材

以下の教材は IDC で全て必要になります。もしお持ちでない教材がありましたら教材オーダーフォームにて直接 GTDS にオーダーするか又は、最寄りのダイブセンターにてご購入ください。(別途オーダーフォーム参照)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> PADI インストラクターマニュアル | <input type="checkbox"/> ン計画スレート |
| <input type="checkbox"/> PADI ガイド・トゥ・ティーチング | <input type="checkbox"/> PADI オープンウォーター・ダイバー・マニュアル |
| <input type="checkbox"/> スペシャルティ・コース・インストラクター・ガイド：ピーク・パフォーマンス・ポイランシー、プロ ジェクト AWARE、AWARE - サンゴ礁の保護 | <input type="checkbox"/> レクリエーション・ダイブプランナー：RDP テーブルと eRDPML、使用説明書 |
| <input type="checkbox"/> オープンウォーター・ダイバー・クイズ&エグザム | <input type="checkbox"/> アドベンチャー・イン・ダイビング・マニュアル |
| <input type="checkbox"/> レスキュー・ダイバー・ファイナル・エグザム | <input type="checkbox"/> PADI レスキュー・ダイバー・マニュアル |
| <input type="checkbox"/> ダイブマスター・ファイナル・エグザム | <input type="checkbox"/> PADI ダイブマスター・マニュアル |
| <input type="checkbox"/> 水中用キューカード：オープン・ウォーター・ダイバー、アドベンチャー・イン・ダイビング、レスキュー・ダイバー | <input type="checkbox"/> 水中用キューカード：ダイブマスター、ディスカバー・スクーバ・ダイビング |
| <input type="checkbox"/> 限定水域レッスン準備スレート | <input type="checkbox"/> ダイビング・ナレッジ・ワークブック |
| <input type="checkbox"/> オープンウォーター・トレーニングダイブ・レッスン | <input type="checkbox"/> ログブック |



プログラム参加への準備

1

重要：最新の教材を IDC に向けてそろえるよう、お持ちの各教材のバージョンを確認してください。インストラクターマニュアル印刷時から後に変更になった規準に関しては、最新の内容になるようアップデートを行うようお願いいたします。

2

重要：下記のアドレスより IDC・Eラーニングに申込み、コーススタート前までに必ず修了するようお願いいたします。Eラーニング費用別途\$346 が必要になります。**必ずグアムトロピカルダイブステーションをお選びの上Eラーニングをお申し込みください。**

3

重要：オープンウォーターダイバーマニュアルからダイブマスター・マニュアルまでを再度熟読し、すべての内容を理解するよう準備してください。IDC 中にはこれらすべてのプログラムからプレゼンテーションの課題を候補生が行うことになります。

4

ダイビング一般知識に関して。IDC のスケジュールには特に一般知識を補修する時間はありません。ダイビング一般知識（物理・生理など）に不安のある方は、ダイビング・ナレッジ・ワークブック・エンサイクロペディアなどを使用し十分に復習をするようにしてください。

5

ダイビングスキルに関して。PADI オープンウォーターダイバープログラム中に教えられる全てのスキルは、デモンストレーションレベルで出来るように練習するようにしてください。練習するプールが近くにない方 やスキルクリニックご希望の方は、遠慮なくご連絡ください。

また希望者の方には IDC スタート前にプレ IDC プログラムとして、一般知識ならびにダイビングスキルに関するクリニックコースに参加が可能です。少しでもこのエリアで自信のない候補生には参加が強く勧められます。

プログラムコスト

US\$1500.00-

(アシスタントインストラクターコース\$700・オープンウォータースクーパインストラクターコース\$800)

コースフィーに含まれるもの：

- IDC 前評価ならびに IDC プログラム修了に必要な全てのインストラクション
- IDC 前評価ならびに IDC 中のタンク・ウエイトレンタル代
- 海洋実習費
- IDC 修了証書

コースフィーに含まれないもの：

- E ラーニング費用\$375.00 (PADI オンラインシステムに直接支払うことになります)
- プログラム必要教材 (教材費は既にお持ちの教材によって変わりますので教材リストを参照してください)
- IDC 登録料 \$169.00-、IE 受講料 \$675.00- (これらは予告なく変更することがあります)
- IE 時の通訳料 (参加人数によって変動しますが一人\$150.00~)
- グアム滞在費



IDC 必要教材オーダーフォーム

必要教材購入欄にチェック(✓)を入れ提出してください。

商品番号	商品名	料金	購入
70120J	PADI インストラクターマニュアル (ペーパーバージョン) (A)		
70827J	PADI インストラクターマニュアル (デジタルバージョン) (A)		
60038J	IDC クルーパック - クルーパックには下記必要教材以外にも PADI 特製バックパック・参考教材等 が含まれています。(B)		
以下はクルーパックに含まれていないが IDC 参加には必要教材となる。所持していない候補生は別途注文が必要。(C)			
71142J	PADI オープン・ウォーター・ダイバー・マニュアル		
60045J	RDP テーブル、使用説明書		
70031J	eRDPML、使用説明書		
70014J	PADI アドベンチャー・イン・ダイビング・マニュアル		
70080J	PADI レスキュー・ダイバー・マニュアル		
70090J	PADI ダイブマスター・マニュアル		
60207J	PADI ダイブマスター水中用キューカードパック 2010年		
60130J	水中用キューカード：ディスカバー・スクーバ・ダイビ		
70214J	ダイビング・ナレッジ・ワークブック		

(A) どちらか1つを選択

(B) クルーパックまたは、必要なものだけを選択し購入

(C) IDC 必要教材のため、所有していない候補生は必ずそろえるようにしてください。 購入金額は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

候補生署名

注文日

2017年コース開催スケジュール

2017年度 IDC コース開催は3月、7月、10月の開催です。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

プログラム名		スタート	修了日	DC	開催地
2017					
1	アシスタントインストラクターコース	3月 1日	3月 3日	GTDS	グアム
	EFR インストラクターコース	3月 4日	3月 5日	GTDS	グアム
	オープンウォータースクーバインストラクターコース	3月 6日	3月 9日	GTDS	グアム
	★インストラクター試験	3月 15日	3月 16日	<i>PADI</i>	グアム
2	アシスタントインストラクターコース	7月 9日	7月 10日	GTDS	グアム
	EFR インストラクターコース	7月 12日	7月 13日	GTDS	グアム
	オープンウォータースクーバインストラクターコース	7月 14日	7月 17日	GTDS	グアム
	★インストラクター試験	7月 19日	7月 20日	<i>PADI</i>	グアム
3	アシスタントインストラクターコース	10月 22日	10月 24日	GTDS	グアム
	EFR インストラクターコース	10月 25日	10月 26日	GTDS	グアム
	オープンウォータースクーバインストラクターコース	10月 27日	10月 30日	GTDS	グアム
	★インストラクター試験	11月 1日	11月 2日	<i>PADI</i>	グアム

インストラクター試験(IE)



IDCを終了するとPADI本部主催のインストラクター試験(IE)へ参加することになります。IEは通常IDC終了後の週末に行われますが、どのIEに参加するかはIDC参加者の皆さんが最終的に決めることになります。

IDCをはじめレスキューダイバーコース・ダイブマスターコース・アシスタントインストラクターコースなどで学んできたスキルや知識をPADIインストラクターになるためのレベルを満たすかどうかが総合的に評価されます。



全ての評価はPADI本部より派遣されたPADIエグザミネーによって行われます。また、グアムでのIEの場合、日本人候補生には通訳もしくは日本語の出来るエグザミネーを手配し、全ての評価項目を日本語で安心して参加いただけます。

IEのカリキュラムの典型的な例を次にリストアップします。ただし、各IEでの参加人数やエグザミネーに

よって若干の変更がありますのであくまで参考としてください。

また、IE参加のための手続きは全てIDC担当コースディレクターが行いますので、参加者の方本人は手続きに関して何もする必要はありません。



	実施内容
Day0	IEオリエンテーション ダイビング一般知識試験(5科目、潜水物理、潜水生理、器材、スキルと環境、RDP・各12問:1時間30分) 一般規準と手続き試験(50問:1時間30分)
Day1	学科講習プレゼンテーション プールダイブプレゼンテーション スキル評価サーキット(5スキル)
Day2	オープンウォーター・プレゼンテーション評価 レスキュー評価

IE参加費用:

- IEフィー: \$675.00- (通訳料は別途必要となります。\$150.00~)

プログラム予約手順

参加申し込み手順は以下のとおりです。

- インストラクタープログラム主催サービス（GTDS）もしくは予約エージェントにて申込書に記入。
- 各申し込みエージェント・サービス規定の参加申込金をお支払いください。残金はコーススタート2週間前までに入金していただきます。
- 参加申し込み時に、必要教材の注文をします。既にお持ちのものがあればそれを購入する必要はありません。
- 申し込みからコーススタートまでの間は、各教材の自習問題を予習するようにお願いいたします。

予約時にカード番号・有効期限・カード名義・CVV番号（カード裏面にある番号の下3ケタ）をご都合のいい方法（電話もしくはFAX）でお知らせください。



キャンセルポリシー

- コーススタート1ヶ月前から2週間前までは、コースフィーの20%
- コーススタートの2週間前から1週間前までは、コースフィーの40%
- コーススタートの1週間前から前日までは、コースフィーの50%
- 当日キャンセルは、コースフィー全額

- コース途中に参加者本人の希望で中断する場合に返金はありません。ただし、やむ負えない事情の場合にはこれに限りません。
- 教材やダイビング器材購入にかかった費用に関する返金はありません。

プログラム内容に関してのご質問はご遠慮なく以下までご連絡ください。

グアムトロピカルダイブステーション

P. O. BOX 1649 HAGATNA, GUAM 96932 TEL : 1-671-648-4840 FAX :
1-671-647-2775

E-mail: infogtlds@aol.com URL: www.gtds.jp